

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成20年5月1日(2008.5.1)

【公表番号】特表2007-534067(P2007-534067A)
 【公表日】平成19年11月22日(2007.11.22)
 【年通号数】公開・登録公報2007-045
 【出願番号】特願2007-508700(P2007-508700)
 【国際特許分類】

G 0 7 D 7/12 (2006.01)
 G 0 6 T 1/00 (2006.01)
 G 0 6 K 17/00 (2006.01)
 G 0 6 K 19/10 (2006.01)
 G 0 6 K 7/10 (2006.01)
 G 0 7 D 7/20 (2006.01)

【 F I 】

G 0 7 D 7/12
 G 0 6 T 1/00 2 8 0
 G 0 6 K 17/00 R
 G 0 6 K 19/00 R
 G 0 6 K 7/10 M
 G 0 7 D 7/20

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月12日(2008.3.12)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

物品上におけるタグ粒子のランダム分布パターンを捉えるステップと、
 捉えたランダム分布パターンと事前取得済ランダム分布パターンとが少なくとも部分的
 にマッチしているときマッチ信号を発生させるステップと、
 を有する物品真正性確認方法。

【請求項2】

物品上におけるタグ粒子のランダム分布パターンを捉える手段と、
 捉えたランダム分布パターンと事前取得済ランダム分布パターンとが少なくとも部分的
 にマッチしているときにマッチ信号を発生させる手段と、
 を備える物品真正性確認装置。

【請求項3】

通常条件下では人間の肉眼で捉えられないタグをその全体又は一部にランダム分布
 させることにより物品にタグを付すステップと、
 その物品の近傍に検知器を配置してタグを光学的に検知しその分布に関するデータ
 を作成するステップと、
 以前に検知対象とした物品から取得済の前回データと今回のデータとがマッチすること
 を確認するステップと、
 を有する認証方法。